

#21



資産形成の学校

新NISA制度

自分に合った 投資配分の考え方

目次 自分にあった投資配分の考え方

- ① 新NISA制度の復習
- ② 投資する金額はリスク許容度で決まる
- ③ ポートフォリオとアセットアロケーション
- ④ 投資配分はどのように考えればよいのか？
- ⑤ 本日のまとめ
- ⑥ 質問事項の回答

目次 自分にあった投資配分の考え方

① 新NISA制度の復習

② 投資する金額はリスク許容度で決まる

③ ポートフォリオとアセットアロケーション

④ 投資配分はどのように考えればよいのか？

⑤ 本日のまとめ

⑥ 質問事項の回答

① 新NISA制度の復習

種類	現行NISA		新NISA	
	つみたてNISA	一般NISA	つみたて投資枠	成長投資枠
対象年齢	18歳以上			
投資できる期間	2023年12月末まで		2024年からいつでも（恒久化）	
非課税期間	最大20年間	最大5年間	無期限	
年間の非課税投資枠	40万円	120万円	合計360万円	
			120万円	240万円
生涯の投資上限 ※開始当時	800万円	600万円	1800万円 （成長投資枠：1200万円）	
投資方法	積立	スポット購入・積立	積立	スポット購入・積立
非課税枠の復活	復活しない	復活しない	売却した翌年に復活	
投資商品	金融庁の基準を満たす 投資信託・ETF	上場株式・ETF REIT・投資信託	金融庁の基準を満たす 投資信託・ETF	上場株式・ETF REIT・投資信託 （高レバ除く）

目次 自分にあった投資配分の考え方

① 新NISA制度の復習

② 投資する金額はリスク許容度で決まる

③ ポートフォリオとアセットアロケーション

④ 投資配分はどのように考えればよいのか？

⑤ 本日のまとめ

⑥ 質問事項の回答

② 投資する金額はリスク許容度で決まる

リスク許容度：投資でどれだけのマイナス（損失）に耐えられるか？

人によって耐えられる「リスク」は違う
※リスクは値動きの振れ幅のこと

・Aさん

マイナスなんて絶対に耐えられない

・Bさん

マイナス50万円ぐらいまでは耐えられる

・Cさん

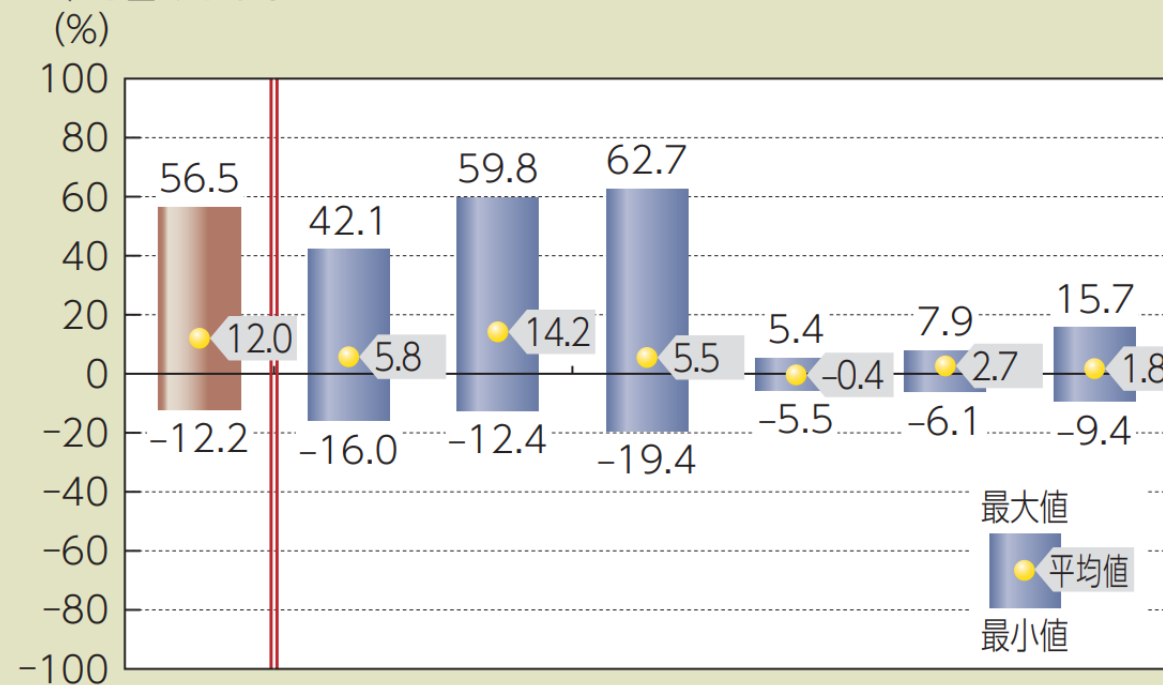
マイナス200万円ぐらいまでは耐えられる

必ずリスク許容度の範囲内で投資をすること

● ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2018年5月末～2023年4月末)

ファンドの年間騰落率はベンチマーク(2019年9月以前)の年間騰落率を含みます。



ファンド 日本株 先進国株 新興国株 日本国債 先進国債 新興国債

(注) 全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

出典：オルカン目論見書

参考 S&P500の暴落は直近60年で9回。7.5年に1回

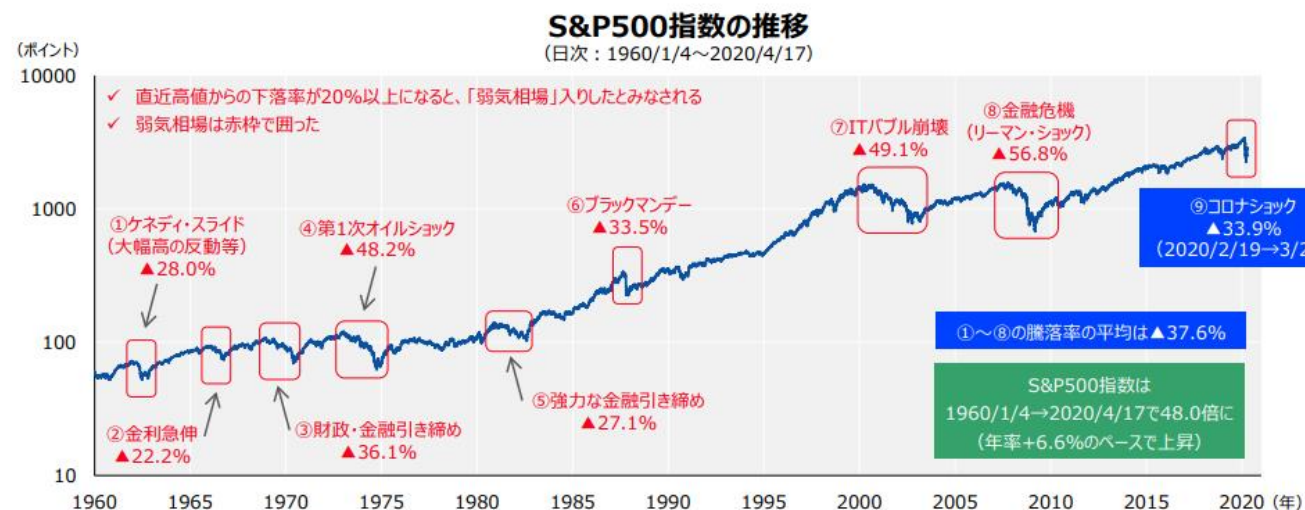
暴落は10年以内に1回は起きると思っておいた方がよい理由はこれ

Q1：過去、米国株の弱気相場は何回あったのですか？

A1：直近60年間で弱気相場は今回が9回目、7.5年に一回のペースで起きています

- 過去8回の弱気相場の平均騰落率は▲37.6%。今回の高値（2/19）から安値（3/23）の騰落率は▲33.9%であり、株価調整は過去に比べてかなり進んだと言えるでしょう
- 8回の弱気相場ではいずれも経済や企業収益の成長を背景に下落前の高値を更新し、米国株は大きな波乱相場を何度も乗り越え上昇してきました
- 「弱気相場は長期投資の友達」とも言われます。また、米国株は1960年以降、**年率+6.6%のペースで上昇**しています（2020/4/17時点）

暴落の平均は37.6%だが
リーマンショックは56.8%



(注1) 縦軸は対数表示
(注2) 上記は過去の情報であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません
出所：ブルームバーグのデータ、世界経済白書、各種資料よりみずほ証券作成

リーマンショックのような
暴落がくることを考えて…

暴落時は50%

下がる想定でいること

② 投資する金額はリスク許容度で決まる

リスク許容度：投資でどれだけのマイナス（損失）に耐えられるか？

◇リスク許容度は何で決まるのか？（よく言われる一般論）

・年齢	: 若い人ほどリスクを大きくとれる
・家族構成	: 養うべき人や守るべき人がいない方がリスクをとれる
・職業・収入水準	: 安定した職業や収入の高い方がリスクをとれる
・保有資産額	: 多ければ多いほど、リスクをとれる
・投資経験	: あればあるほど、リスクをとれる
・勉強をしているか	: 勉強をしている人の方がリスクをとれる
・本人の性格	: 気持ちとして耐えられればリスクを取れる

・リスク許容度の例) 投資金額100万円投資する場合
資産1000万円の人と貯金100万円の人では、
資産1000万円の人の方がリスク許容度が高い

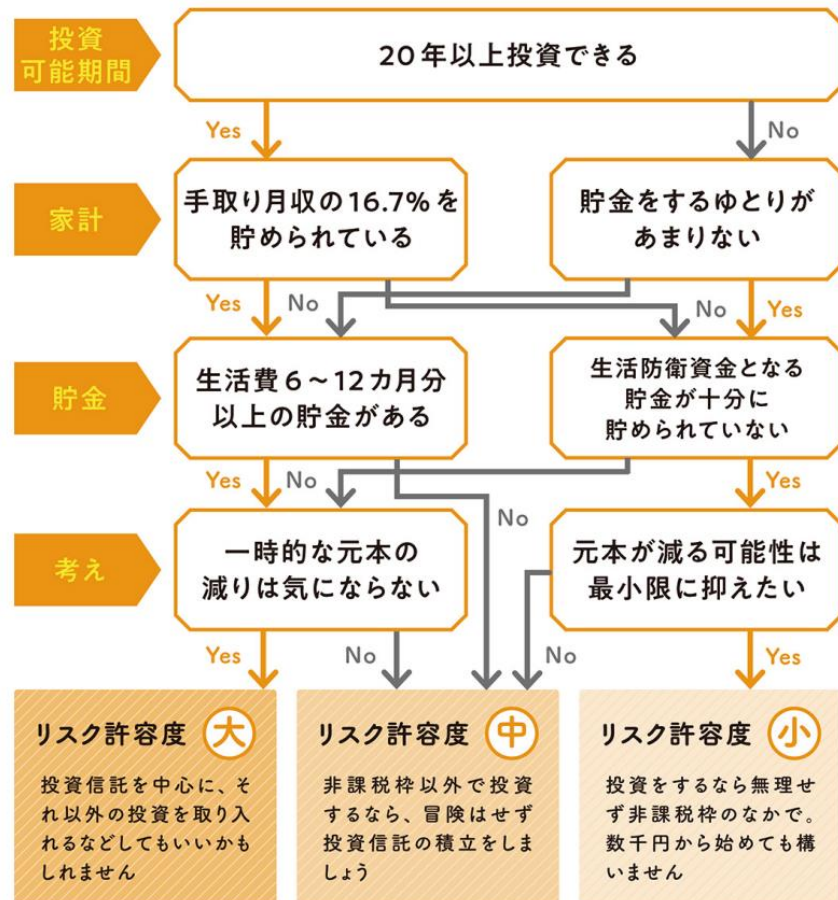
・ダメな例) みんな月5万円だから私も5万円

リスク許容度は人それぞれ違う。
リスク許容度を越えると暴落時に
損切してしまう（失敗につながる）

参考 リスク許容度を簡単に知る方法 紹介① 書籍

やること フローチャートでリスク許容度を確認

Yes or No で選ぼう！



リスク許容度とは「どれだけの損失なら耐えられるか」を指し、投資可能期間や家計の状況、貯金額、投資に対する考え方などによって変わります。

リスク許容度の正確な測定方法は存在しないが、おおよその客観的な判断は可能

例) 手取り月収30万円の人の場合

質問①

16.7% ➡ 5.01万円を貯金できているか？

質問②

・6~12か月 ➡ 180万円~130万円貯金があるか？

質問③

・一時的に減っても大丈夫か？

出典: 知識ゼロですが、つみたてNISAとiDeCoの次はどんな投資をすればよいですか？

参考 リスク許容度を簡単に知る方法 紹介② 全国銀行協会

あなたのリスク許容度診断テスト

あなたがどのくらいのリスクを取ることができるかを判定します。質問は全部で10項目ありますので、すべてに答えて、診断結果をご覧ください。まず、あなたの年代と未婚・既婚の別をお答えください。

Q.現在の年齢は？		Q.未婚ですか、既婚ですか？	
☐	☐	☐	☐
40歳未満	40歳以上	未婚	既婚

診断テストへ 

診断テスト

Q1 年収分以上の貯蓄がある。

- A1 ☐ ある
☐ 年収の半分くらいある
☐ ない

Q2 毎年、年収の2割以上の貯蓄ができています。

- A2 ☐ 毎年できている
☐ 毎年ではないが少しできている
☐ できていない

Q3 現在、夫婦ともに働いている。

- A3 ☐ 2人ともフルタイムで働いている

リスク許容度の正確な測定方法は存在しないが、
およその客観的な判断は可能

あなたのリスク許容度診断結果

あなたの**リスク許容度**は **88 %**です。

積極運用タイプ

金融の知識もかなり持ち得ているようです。リスクについても恐れずに、リスクの持つ意味も理解している人が多いでしょう。

すでに実践的な投資をおこなっている人も多いと思いますが、あまり自信過剰になって、投資商品へ偏りすぎないように、時々バランスを取りながら投資をおこなうことをおすすめします。

積極運用タイプのポートフォリオの一例



出典：全国銀行協会 リスク許容度診断テスト

目次 自分にあった投資配分の考え方

① 新NISA制度の復習

② 投資する金額はリスク許容度で決まる

③ ポートフォリオとアセットアロケーション

④ 投資配分はどのように考えればよいのか？

⑤ 本日のまとめ

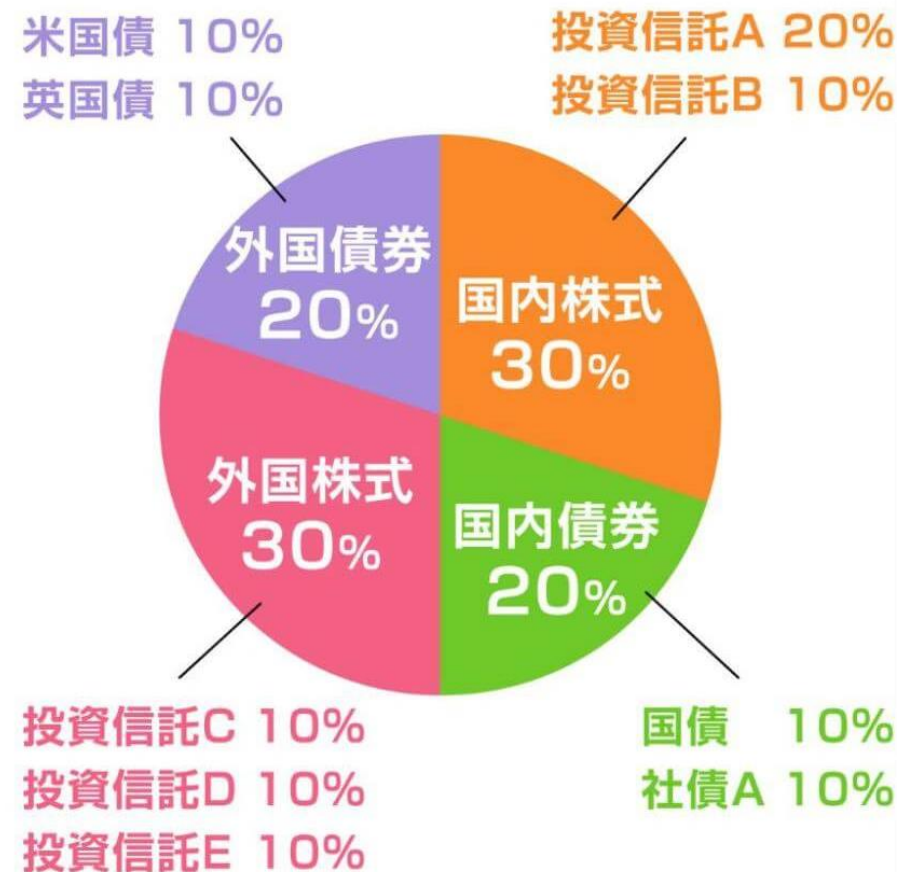
⑥ 質問事項の回答

③ ポートフォリオとアセットアロケーション

アセットアロケーション 資産の配分



ポートフォリオ 金融商品の配分



③ ポートフォリオとアセットアロケーション

どの商品を選ぶかよりもアセットアロケーション(資産割合)の方が大事

例①) SBI・V・S&P500インデックス・ファンドと
eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)はどちらを選んだらよいのでしょうか？

例②) eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)と
eMAXIS Slim 全世界株式(オール・カントリー)どちらを選んだらよいのでしょうか？



正直…投資で成功するための本質的な内容ではない。

1 番みなさんに知っておいてほしい、衝撃の事実

1986年の研究論文より、投資の成績を決めるのは9割が資産配分

出典: Determinants of Portfolio Performance

③ ポートフォリオとアセットアロケーション

投資の成績を決めるのは9割が資産配分

よくある投資の考え方

老後資金のために、
つみたてNISAを始めたい



どの商品を選ばいいのか調べる
S&P500? 全世界? 全米?



色々な商品を買った方がいいと思った。
オルカンとemax slim 米国株式 (S&P500)
をなんとなく積立1万、1万ずつしていこう

原理原則に則った考え方

老後資金のために、
つみたてNISAを始めたい



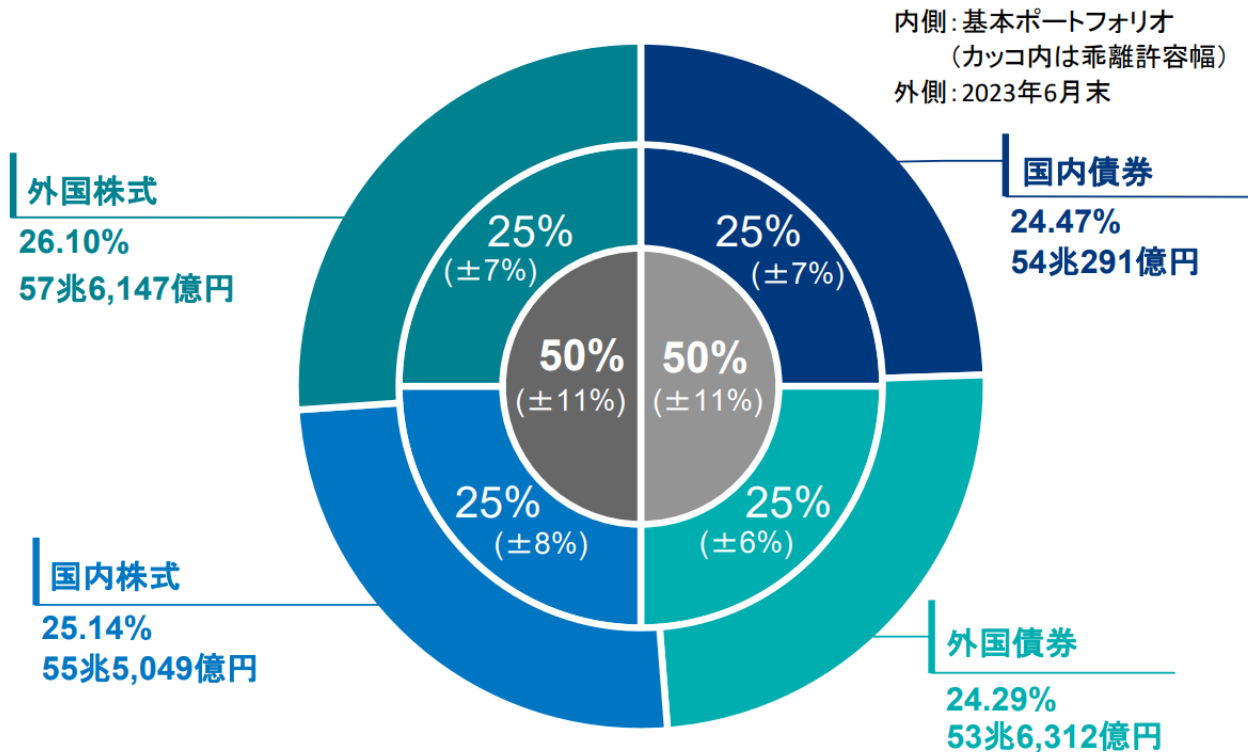
アセットアロケーションを考えた後に
具体的な商品を選定する



リスク許容度に合わせて、
積立する金額を考える

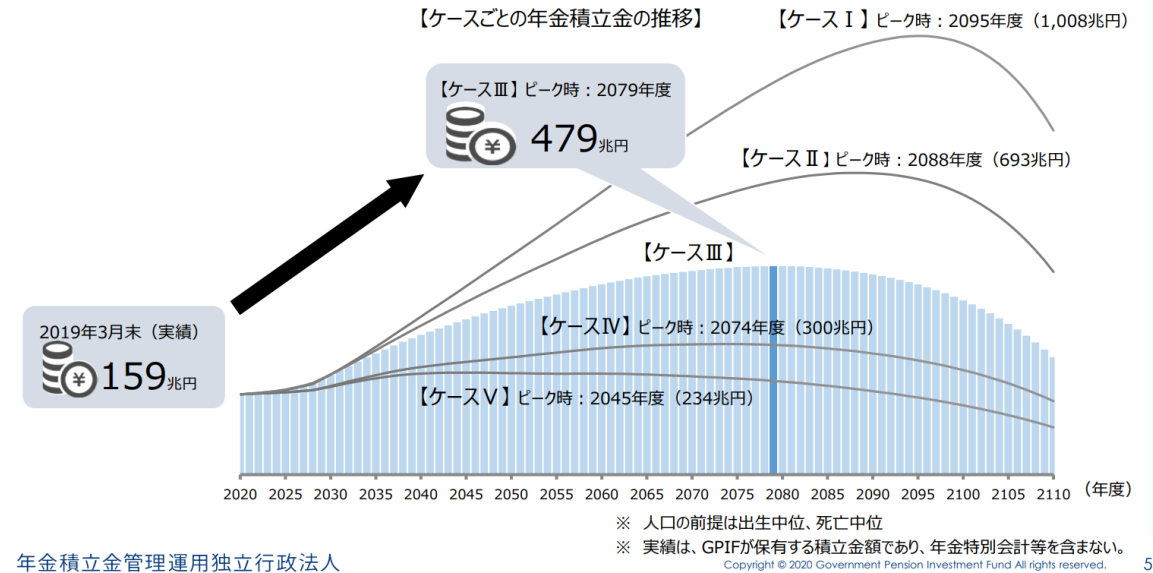
参考 年金を運用するGPIFのアセットアロケーション

年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)
日本の金融のトップが考える「100年間の見通しまで考えた」
資産運用のアセットアロケーションも参考に



財政検証結果(概ね100年間の年金積立金の見通し)

- 2019年財政検証では、ケースごとに概ね100年間の年金積立金の見通しが表示されています。
- 年金積立金の将来見通しは、ケースによって積立金額の規模や推移の状況は異なるものの、2019年3月末の159兆円から長期的にわたり継続的に積み上がっていく結果となっています。



出典: GPIF 2023年度第I四半期運用状況(速報)

出典: GPIF 基本ポートフォリオの変更について(詳細)

目次 自分にあった投資配分の考え方

① 新NISA制度の復習

② 投資する金額はリスク許容度で決まる

③ ポートフォリオとアセットアロケーション

④ 投資配分はどのように考えればよいのか？

⑤ 本日のまとめ

⑥ 質問事項の回答

結論

基本的には、
インデックス投資の株式100%で、現金のみコントロール

④ 投資配分はどのように考えればよのか？

基本的には、

インデックス投資の株式100%で、現金のみコントロール

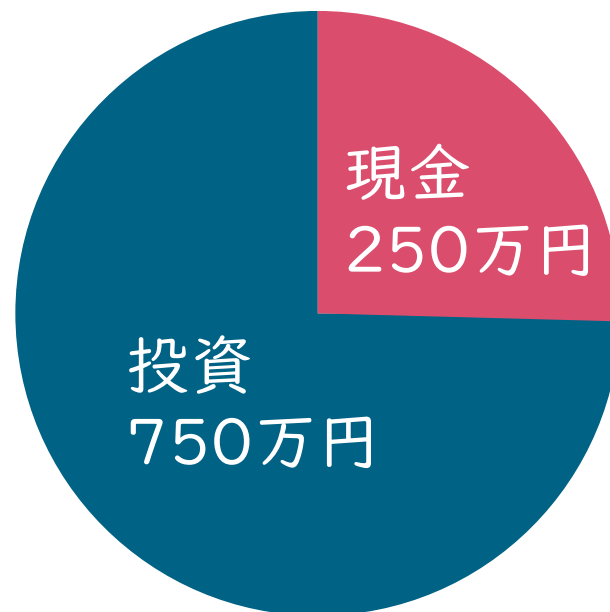
詳細には…

暴落で50%の下落があったとしても、
5年間損切することなく、投資を継続することができる現金を保有した状態であれば、
他の資産はインデックスの株式100%の投資で考える。

例) 資産1000万円で下記の条件の場合

◇ 投資: eMAXIS Slim 全世界株式
(オール・カントリー) の100%

◇ 現金: 生活防衛資金(生活費の6か月分)
+ 直近5年以内のお金が250万円



リスク許容度
に合わせて、
現金の金額を
コントロールする

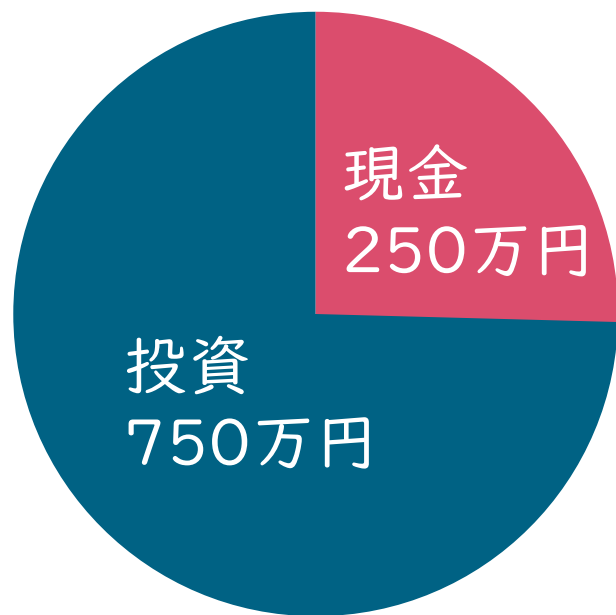
④ 投資配分はどのように考えればよのか？

基本的には、

インデックス投資の株式100%で、現金のみコントロール

例) 資産1000万円で下記の条件の場合

◇ 現金: 生活防衛資金(生活費の6か月分)
+ 直近5年以内のお金が250万円



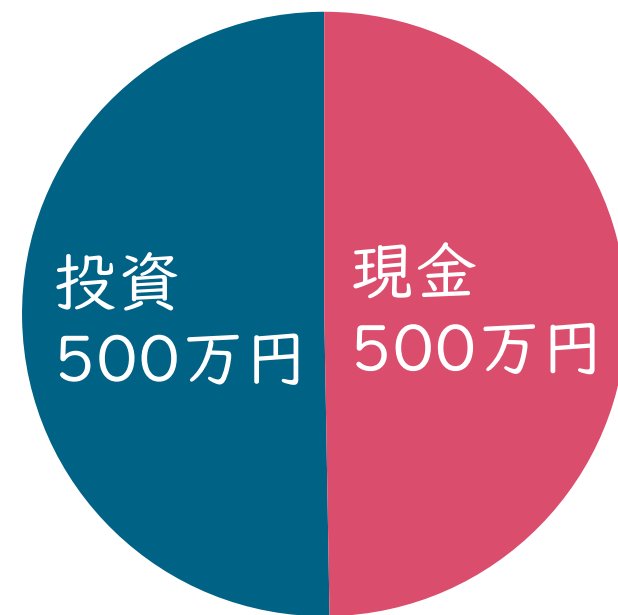
5年以内に子供が大学進学
するため、リスク許容度が低下。
現金保有の金額を500万円に
したので、投資金額も下がる



投資500万円のうち100%は、
インデックス投資の株式100%

例) 資産1000万円で下記の条件の場合

◇ 現金: 生活防衛資金(生活費の6か月分)
+ 直近5年以内のお金が500万円



④ 投資配分はどのように考えればよのか？

基本的には、

インデックス投資の株式100%で、現金のみコントロール

◇ 投資は株式100%にして、現金のみコントロールする考え方をすすめる理由

理由①:

長期投資では株式が最も安定したリターンを出すから

理由②:

投資はシンプルに考えた方が成功すると考えているから

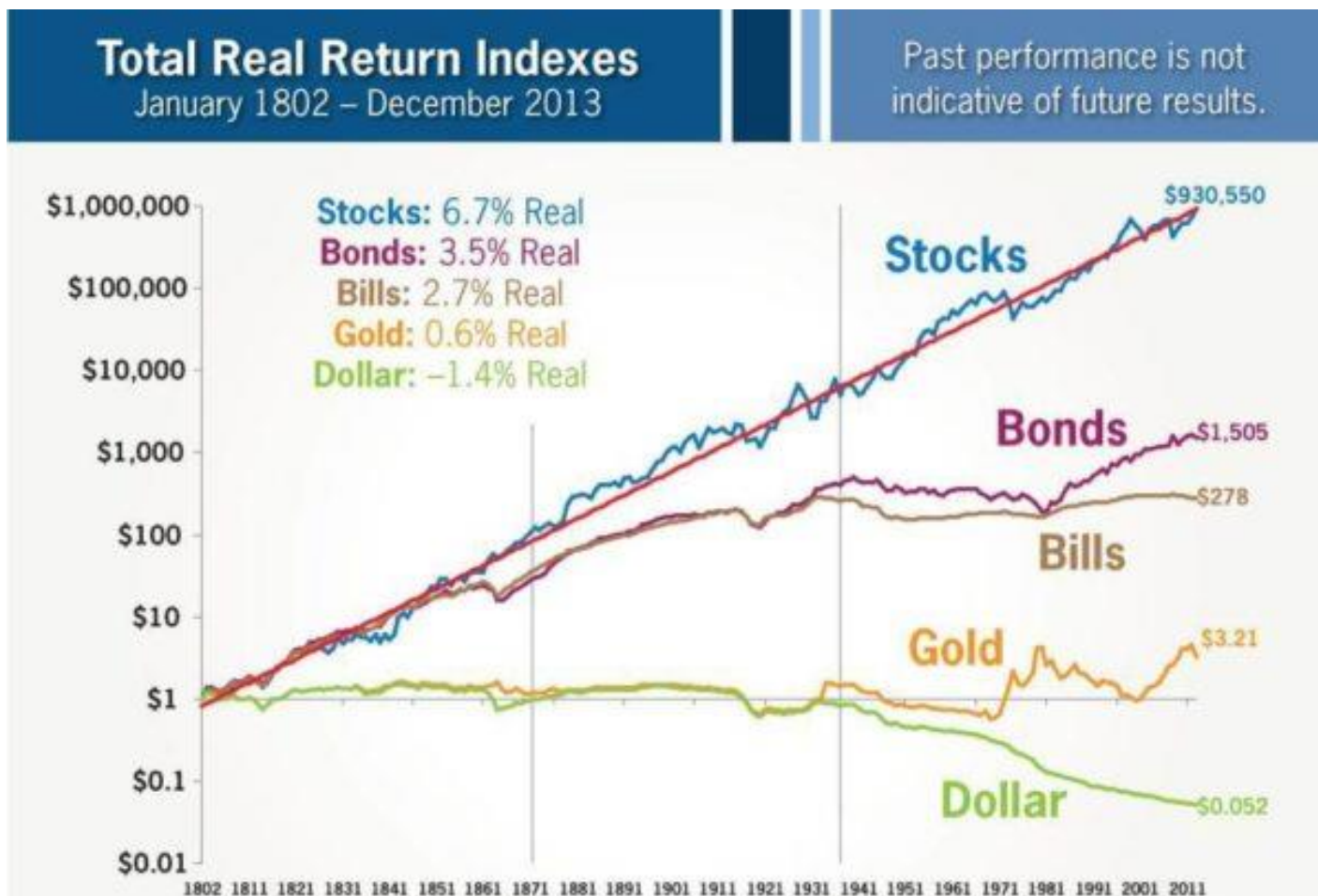
理由③:

暴落時や資産増加のどちらの場合も考え方を変えなくてよいから

④ 投資配分はどのように考えればよのか？

◇投資は株式100%にして、現金のみコントロールする考え方をおすすめする理由

理由①： 長期投資では株式が最も安定したリターンを出すから



1802年～2013年の
200年間の資産推移をみた場合

1802年に1ドルだった場合

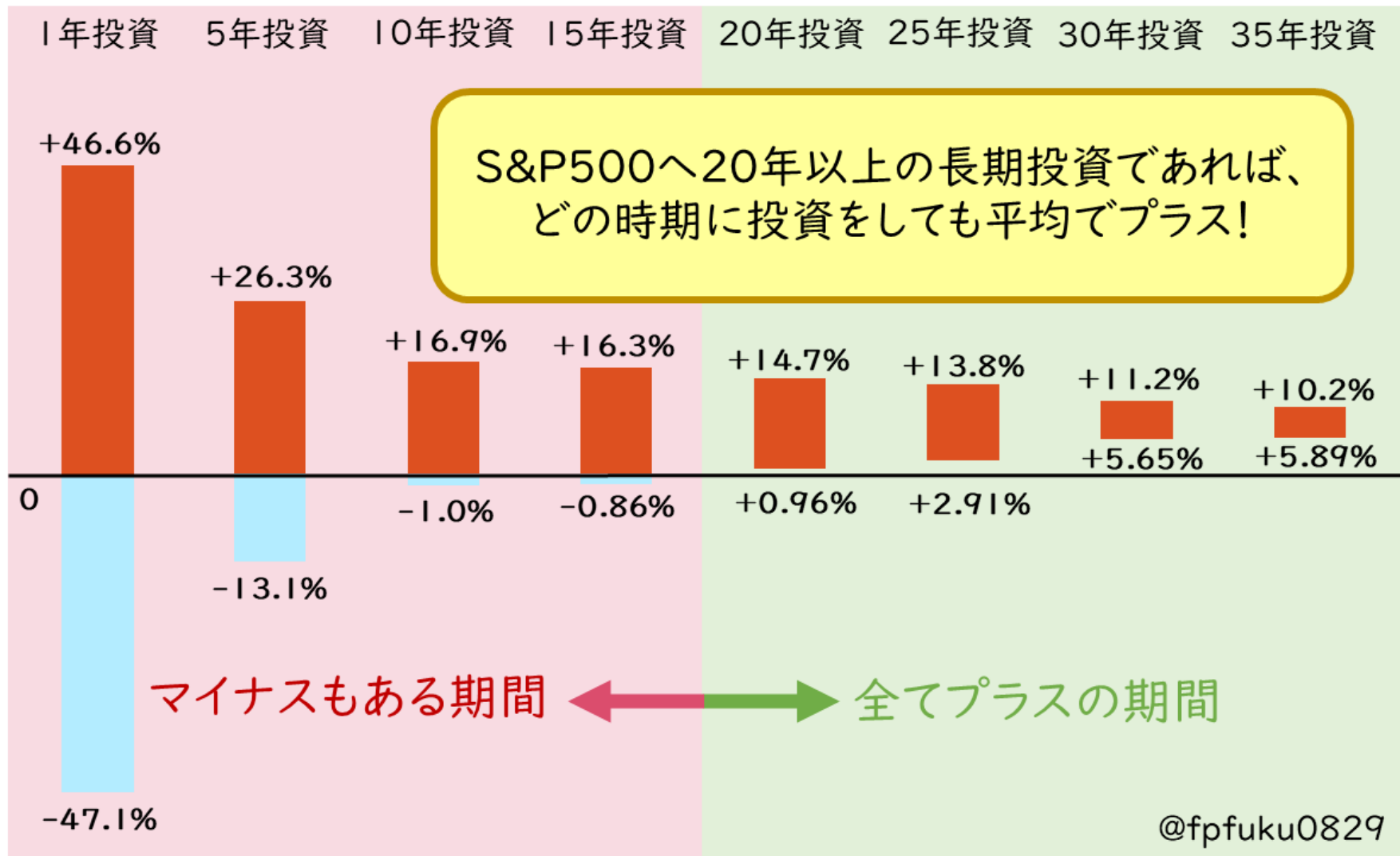
株式： 年利6.7%
債券： 年利3.5%
国債： 年利2.7%
金： 年利0.6%
ドル： 年利-1.4%

圧倒的に株式が安定したリターン

④ 投資配分はどのように考えればよのか？

◇投資は株式100%にして、現金のみコントロールする考え方をおすすめする理由

理由①：長期投資では株式が最も安定したリターンを出すから



長期投資を前提にして考えると…

最もリターンが高く
20年以上の投資で
元本割れの可能性が
ほとんどないから。



債券など余計なものを入れない方が
資産が増える
スピードは早い

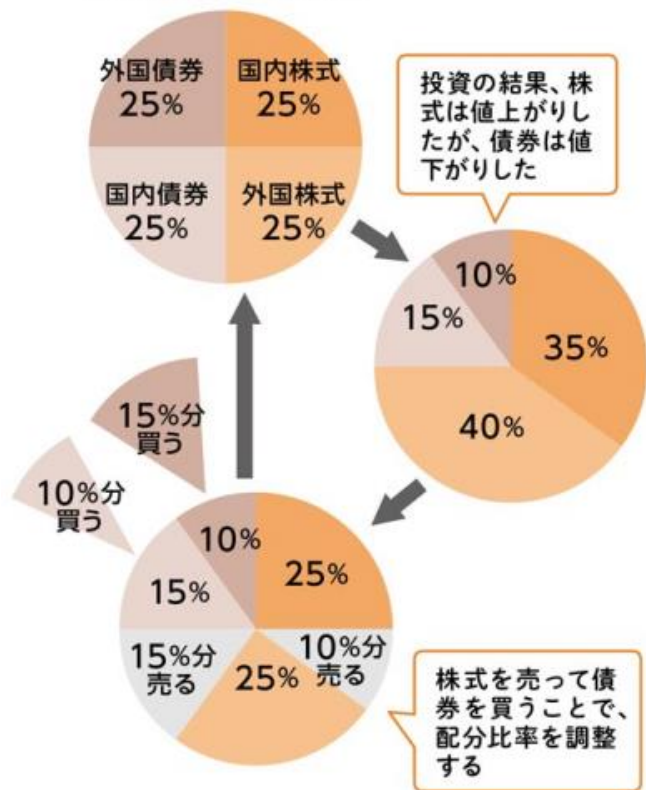
④ 投資配分はどのように考えればよのか？

◇投資は株式100%にして、現金のみコントロールする考え方をおすすめする理由

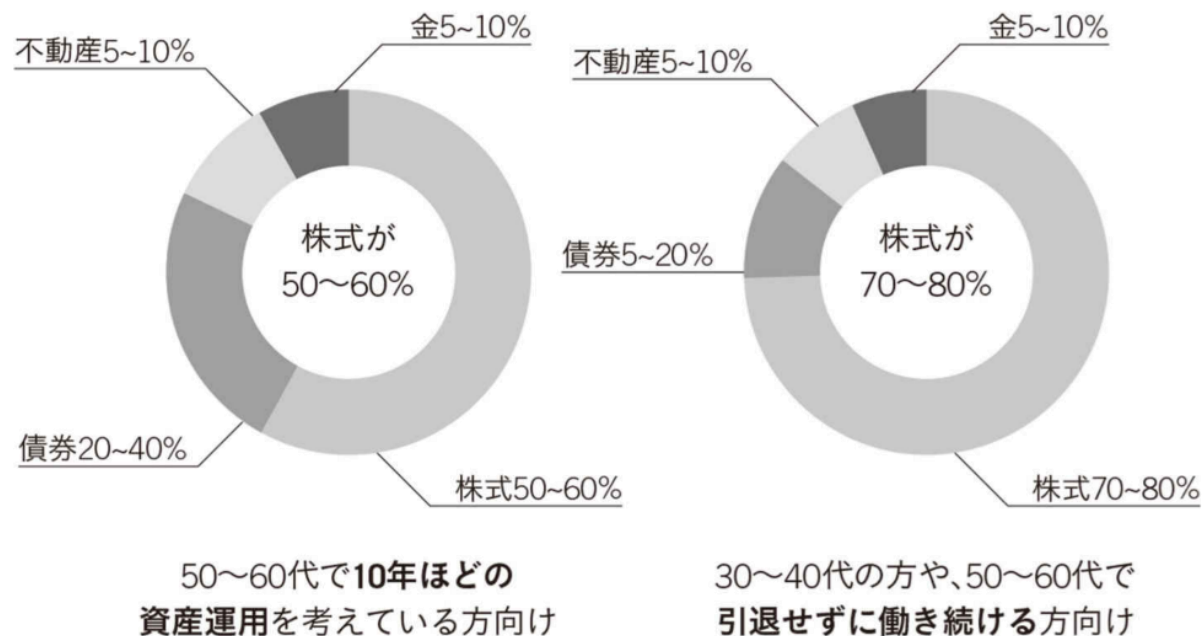
理由②：投資はシンプルに考えた方が成功すると考えているから

《資産配分のゆがみを調整する「リバランス」とは？》

購入時の配分比率（例）



年齢などによって最適な資産配分は異なる



元にした資産割合が自分の目的と合致しているわけではない。

例) GPIF
損失を避けた運用を心がけている。

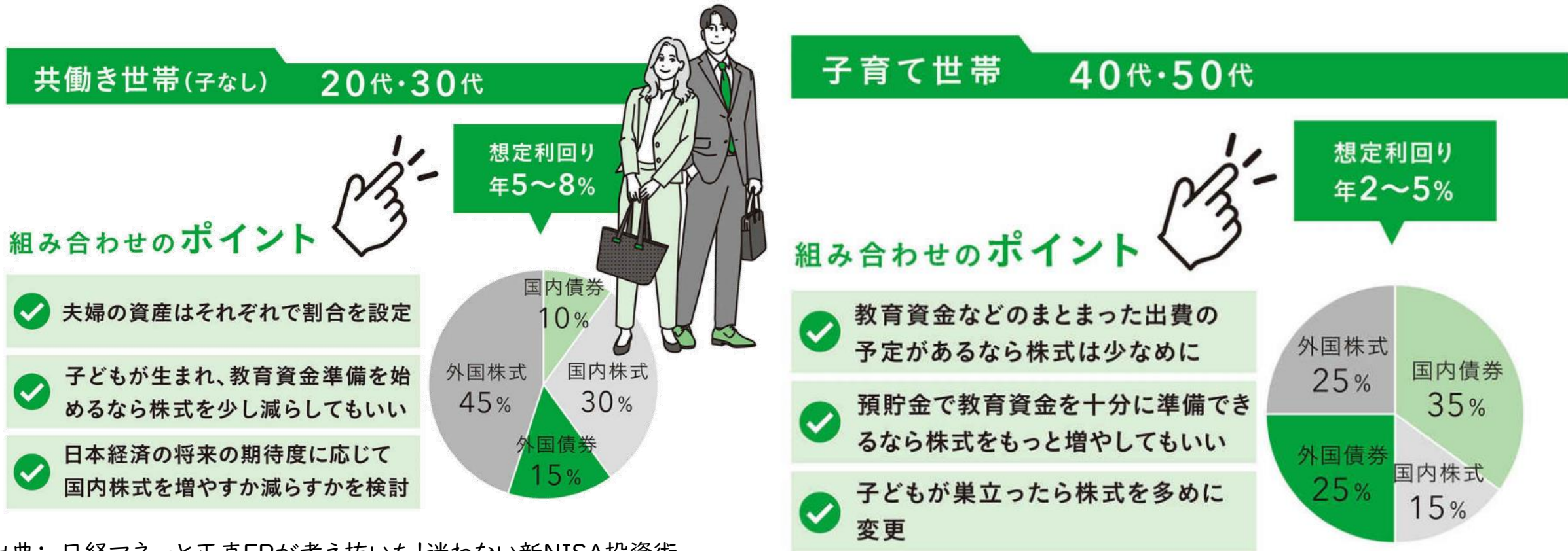
例) 私たち
資産を1番増やしたい

④ 投資配分はどのように考えればよのか？

◇投資は株式100%にして、現金のみコントロールする考え方をおすすめする理由

理由②：投資はシンプルに考えた方が成功すると考えているから

- ・複数商品の購入は手間が大きいので、株式100%のシンプルな形であれば手間は小さい
- ・想定利回り通りになるわけではないため、株式比率を高めておいた方が利回りを高められる



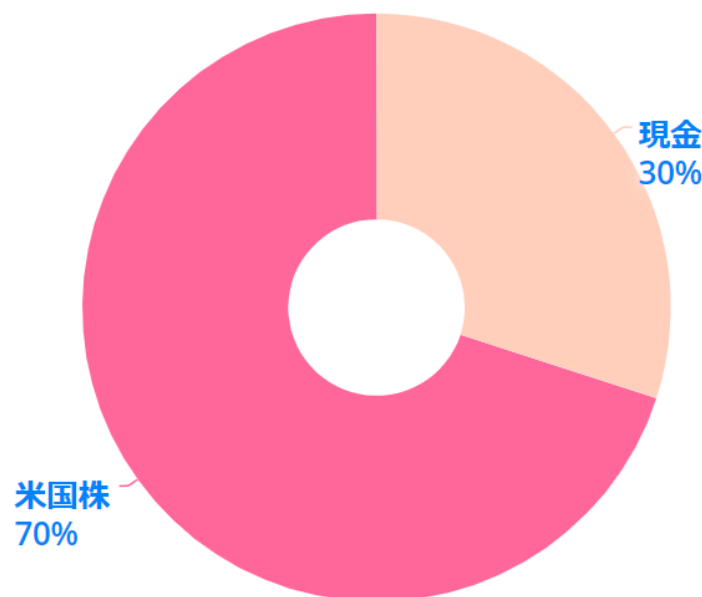
参考 自分の考えた資産割合でリターンやリスクがわかる

『myINDEX 資産配分ツール』ではオリジナルの資産配分で計算できる



過去20年実績データ (2003年7月末 - 2023年7月末、円ベース)

平均リターン 8.0% リスク 12.6% シャープレシオ 0.63



④ 投資配分はどのように考えればよのか？

◇ 投資は株式100%にして、現金のみコントロールする考え方をおすすめする理由

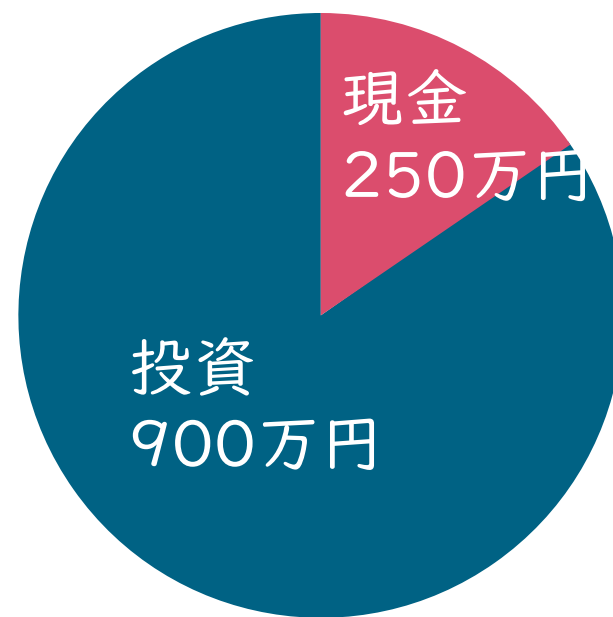
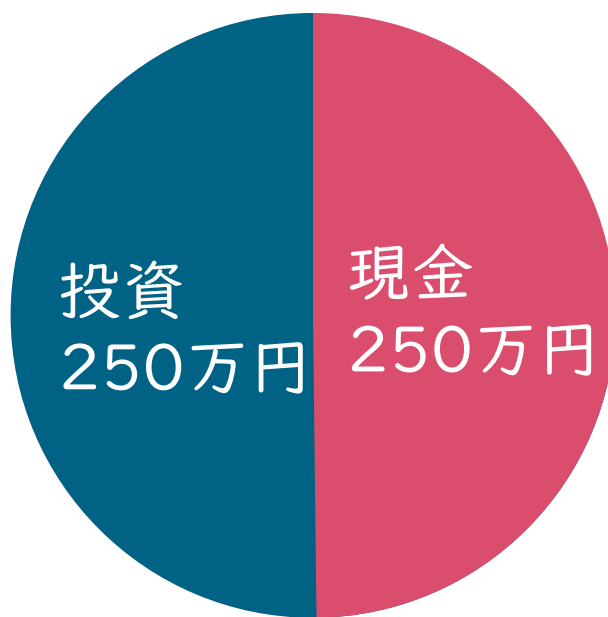
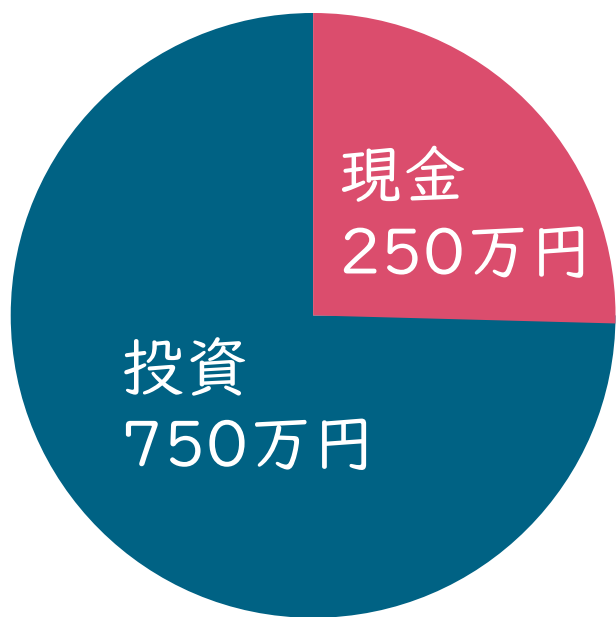
理由③: 暴落時や資産増加のどちらの場合も考え方を変えなくてよいから

例) 資産1000万円で下記の条件の場合

◇ 現金: 生活防衛資金(生活費の6か月分)
+ 直近5年以内のお金が250万円

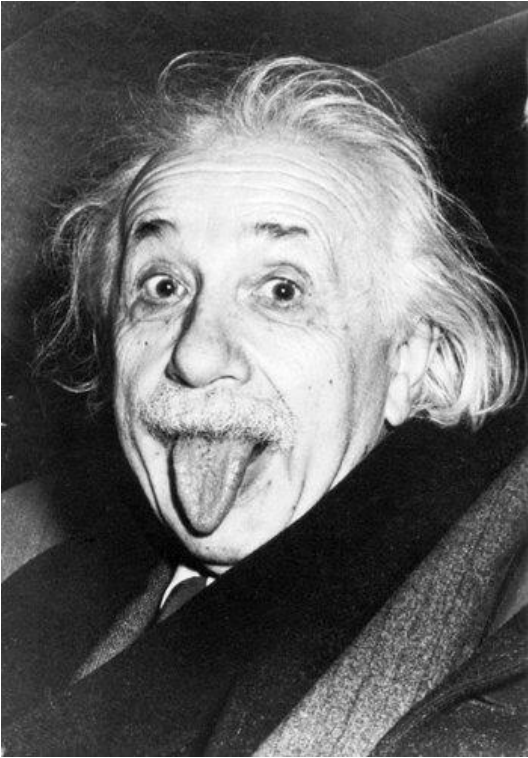
暴落時
現金の量は
変えなくてよい

資産増加
リバランス不要で
現金の量は変えなくてよい



参考 投資の原則的な考え方「シンプル」

投資でも努力して導き出したシンプル思考を貫く



アインシュタイン

Everything should be made as simple as possible, but not simpler.

「ものごとはできるかぎりシンプルにすべきだ。
しかし、シンプルすぎてもいけない。」

投資は難しいことも多いけれど、**どれだけシンプルに考えられるかが不安解消への近道**

まとめ 資産割合の考え方

基本的な資産割合の考え方

インデックス投資の株式100%で、現金のみコントロール

成長投資枠

年240万円（生涯上限1200万円）

上場株式・投資信託等

※高レバレッジ型や毎月分配型の投資信託や信託期間20年未満の投資信託は除外

つみたて投資枠

年120万円

長期分散積立に適した
一定の投資信託

※現行のつみたてNISAと同じ

◇投資配分を考える場合は、必ず「失敗しないこと」「損しないこと」を念頭に置いておく

◇新NISAの投資枠が毎月30万円（年間360万円）あったとしても、リスク許容度を越えて投資をしてはいけない

◇シンプルで自ら理解できる形の資産割合にすること

◇リスク許容度を越えて投資をしないように、定期的に保有する現金の量を確認すること

前回までの質問回答

※別動画で回答。本日は一部を回答します。

積立NISAの積み立て金額の考え方として、まずは積立NISAを開始するものの、無理して金額を上げずに、生活防衛資金（生活費の6か月分）や直近に支出する金額をまず確保したうえの余剰資金で投資するとありますが、こちらの余剰資金を増やしていくための節約方法だったり、その考え方をお伺いしたいです。これについて、解説しているものはあるのでしょうか。

➡第6回、7回目の勉強会をご確認ください
その上でさらに知りたいことがあれば教えてください。

年金の計算方法について

年金の繰り下げ受給を75歳までおこなうと、

84%増えるとしたら、月額8.5万くらいが15万くらいになるということですか？そしたらめっちゃお得ですよね(長生きすれば)

ただもし65歳で定年だとしたら、75歳まで職がない。再雇用かフリーランスで働きつなぐイメージですか？老後を65歳(定年後)から考えて、年金がもらえるまでは切り崩す額を増やすのもありなののでしょうか？老後の資金は年金をもらい始めたときなのか、退職したときなのか？収入が年金以外無くなるのが老後なのか？考えたら良く分からなくなってきました...老後をいつに設定するかも人によって違うという考えですかね？

➡ 老後資金という場合の多くは、定期収入がなくなっからの資金のことが多いです。ご自身がどんな老後にしたいのかによって、全く変わってしまう部分ですね。

質問回答

・生活費6ヶ月分は病気や怪我など安定収入に支障が出るなど「何かあった際の生活費補填用」との理解です。 ➡ あっています。

・また次回の研修のテーマになるのですが「リスク許容度」について、今日の話では傾向値として「暴落しても5年でもどる」前提としてすぐの資金化は推奨されないとお話だったかと思います。リスク許容度とは想定されるリスクが発生した際どこまで受け入れるのかということと認識してますが、ふくちゃんは「全リスクを許容する」との理解でよろしいでしょうか？リスク許容度は最大値でもいいということでしょうか？

➡リスクをどこまで想定するかによって、リスク許容度も変わります。例えば、暴落70%減という事態も考えられます。その場合でも大丈夫なように現金比率を高めておけばいいという形です。本日お話したように、投資する資金がどうなろうと、生活が脅かされることのないように現金でコントロールすることがシンプルでよいかと思います。

他は別動画にて回答をさせていただければ幸いです。

最後に、知識定着のためアウトプットを提出してください

アウトプットは記憶定着&出席確認のために、必ず提出してください
当日参加できない方は、勉強会後の2週間後までに動画を見てアウトプット

A	B	C	D	E
お名前	2023/07/03 (当日)	2023/07/03 (後日)	7月19日 (当日)	7月19日 (後日)
Aya	☐	☐	☐	☐
EMI	☐	☐	☐	☐
harue	☐	☐	☐	☐
Hitomi	☐	☐	☐	☐
K	☐	☐	☐	☐
kaori	☐	☐	☐	☐
LUCY	☐	☐	☐	☐
manzana	☐	☐	☐	☐
masashi	☐	☐	☐	☐
Mayu	☐	☐	☐	☐
mi	☐	☐	☐	☐
RYOKO	☐	☐	☐	☐
Yoko	☐	☐	☐	☐
あきこ	☐	☐	☐	☐
あべ	☐	☐	☐	☐
おざわ	☐	☐	☐	☐
かおり	☐	☐	☐	☐
がも	☐	☐	☐	☐
きみ	☐	☐	☐	☐
さとうみほ	☐	☐	☐	☐
じゅん	☐	☐	☐	☐
ちい	☐	☐	☐	☐
ちさ	☐	☐	☐	☐
ちょび	☐	☐	☐	☐

7月の勉強会のアウトプットシート

知識を定着させるために、必ずアウトプットしてください。※アウトプットしていない場合、出席にはカウントできません。

このフォームでは、すべての回答者からのメールが自動的に収集されます。 [設定を変更](#)

【Q1】LINEのお名前を記入してください。 *

記述式テキスト (短文回答)

【Q2】勉強会の参加方法を記入してください。 *

- ☐ (当日参加) 7月3日 (月)
- ☐ (後日動画) 7月3日 (月)
- ☐ (当日参加) 7月19日 (水)
- ☐ (後日動画) 7月19日 (水)

9月のスケジュール

新NISAの数々の質問をうけて...

9月のテーマ

『積立をスタートしてから運用中の疑問』

- ・どれくらい現金を増やしていけばいいの？
- ・今後新しい商品が出てきたら、商品の入れ替えはどのように考える？
- ・リスク許容度、ポートフォリオ、アセットアロケーション

次回は、9月19日（火） 21時～22時

本日のアウトプット期限は、9月17日（日）まで

ご質問タイム

本日の説明の中で
わからなかった点がありますか？

質問などご自由にお願ひします。

※直接聞けなかった方は、
アウトプットシートにご記入ください。